

2026年 7月 新宮市 あんしんルーム だより



7月は気温と湿度があがり、こどもたちの体力が奪われやすい季節です。

「夏の三大風邪」と言われている、手足口病、ヘルパンギーナ、プール熱が流行する時期でもあります。

ヘルパンギーナについて

ヘルパンギーナは、発熱と共にのどの痛みが現れる「夏かぜ」の一種で、乳幼児を中心に、夏に流行します。

症状：感染してから2～4日後に、突然の発熱に続いて、のどの痛みと、のどに小さな水ぶくれが出来て、痛くて食べられなくなることがあります。



治療：ワクチンや特効薬はありません。

予防：日頃からこまめに手洗いをしましょう。

厚生労働省、ヘルパンギーナより

食べられそうなものは？

口の中が痛みで食べにくい場合は、水分補給やゼリーなど、かまずにのみこめる、プリンやおじや、豆腐などもあります。

いつから登園・登校出来る？

明確な出席停止期間の規定はありませんので、熱が下がり、からだが出来たら、登園・登校を再開しても良いのですが、念のため園や学校に確認してください。



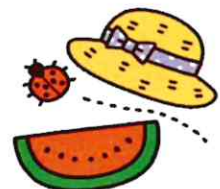
小さなお子様は、食事の時の窒息の危険性が高いです。また、病気の時は体力等の低下から、その危険性がより高まる場合があります。ミニトマトやうずらの卵、キャンディーチーズなど、窒息の可能性のある食べ物をお弁当に入れられる場合は、小さめに切っていただくなどの配慮をお願いします。

6月利用者の病名

溶連菌感染症

急性上気道炎

風邪



利用登録のお願い

ご利用するには登録が必要です。
登録の手順など、詳細については
ホームページをご確認ください。
ホームページの二次元コードはこちら⇒



お問い合わせ先

新宮市病児病後児保育施設[あんしんルーム]
TEL : 0735-29-1313
開設日：月曜～金曜(土日祝を除く)
時間 : 8:00～18:00